

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【公開番号】特開2002-221761(P2002-221761A)

【公開日】平成14年8月9日(2002.8.9)

【出願番号】特願2001-17581(P2001-17581)

【国際特許分類】

G 0 3 B 27/32 (2006.01)

G 0 3 B 27/46 (2006.01)

G 0 3 D 9/00 (2006.01)

G 0 3 D 13/00 (2006.01)

B 4 1 J 2/445 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 27/32 H

G 0 3 B 27/32 G

G 0 3 B 27/46 A

G 0 3 D 9/00 B

G 0 3 D 13/00 E

G 0 3 D 13/00 G

B 4 1 J 3/21 V

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月22日(2008.1.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 感光体上に画像形成を行うための光プリンタであって、  
前記感光体上に露光用の光を照射するための光ヘッドと、  
外周部に複数の凹凸を有する第 1 搬送ローラと、  
外周部に複数の凹凸が設けられている第 2 搬送ローラと、  
前記第 1 搬送ローラ及び前記第 2 搬送ローラによって、前記感光体を挟持しながら搬送するための駆動手段とを有することを特徴とする光プリンタ。

【請求項 2】 前記第 1 搬送ローラは、金属の軸と一体的に形成されている請求項 1 記載の光プリンタ。

【請求項 3】 前記第 2 搬送ローラは、金属の軸と一体的に形成されている請求項 1 又は 2 に記載の光プリンタ。

【請求項 4】 前記駆動手段は、前記第 1 搬送ローラを駆動し、前記第 2 搬送ローラは、駆動力を持たない従動ローラである請求項 1 ～ 3 に何れか一項に記載の光プリンタ。

【請求項 5】 前記駆動手段は、前記第 1 及び第 2 搬送ローラを駆動する請求項 1 ～ 4 の何れか一項に記載の光プリンタ。

【請求項 6】 前記駆動手段は、モータである請求項 1 ～ 5 の何れか一項に記載の光プリンタ。

【請求項 7】 さらに、前記モータの回転軸に設けられた第 1 のロータリーエンコーダと、

前記第 1 のロータリーエンコーダの回転に同期した第 1 出力信号を発生させる第 1 信号発生手段と、

前記第 1 又は第 2 の搬送ローラの回転軸に設けられた第 2 のロータリーエンコーダと、  
前記第 2 のロータリーエンコーダの回転に同期した第 2 の出力信号を発生させる第 2 信号発生手段と、

前記第 1 出力信号に基づいて前記モータの回転を制御し、かつ前記第 2 出力信号に基づいて前記光ヘッドからの露光用の光の照射タイミングを制御する制御手段とを有する請求項 6 に記載の光プリンタ。

【請求項 8】 前記光ヘッドは、光源と光シャッタを有する請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の光ヘッド。

【請求項 9】 前記光源は、RGB の各 LED から構成される請求項 8 に記載の光ヘッド。

【請求項 10】 前記光シャッタは、液晶シャッタである請求項 8 又は 9 に記載の光プリンタ。

【請求項 11】 前記感光体は、自己現像液を内蔵したインスタントフィルムである請求項 1 ~ 10 の何れか一項に記載の光プリンタ。